

# 第12章 児童福祉

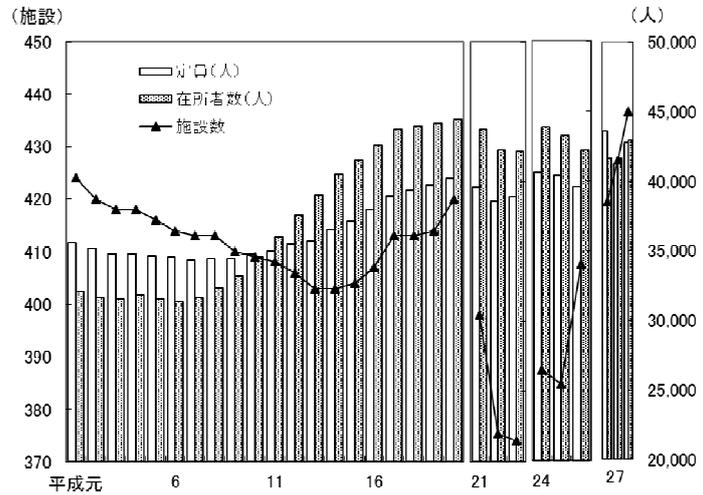
## 1 保育所等の施設数・定員・在籍者数の推移 (表1、図1)

平成29年の保育所等の施設数は440施設であった。定員は42,745人であり、在籍者数は42,964人であった。

表1 保育所等の施設数・定員・在籍者数の推移

年次	各年10月1日現在		
	施設数	定員(人)	在籍者数(人)
平成29	440	42,745	42,964
28	433	41,187	41,593
27	427	43,572	41,661
26	418	39,552	42,185
25	401	40,382	43,205
24	403	40,580	43,824
23	393	38,895	42,129
22	394	38,555	42,274
21	411	39,570	43,737
20	420	40,230	44,396
19	414	39,790	44,186
18	413	39,362	43,930
17	413	38,984	43,699
16	407	38,014	42,597
15	404	37,184	41,522
14	403	36,614	40,471
13	403	35,735	39,048
12	406	35,520	37,633
7	413	34,370	31,721
平成2	420	35,253	31,748

図1 保育所等の施設数・定員・在籍者数の推移



(注) 保育所等の施設数、定員、在籍者数については厚生労働省実施の「社会福祉施設等調査」の結果からデータを得ているが、平成21年、平成24年にそれぞれ調査方法を変更したこと等により、施設数の計上の仕方が変更されている。このことにより平成21年、平成24年以降の数値はそれ以前の年の数値と比較することに適さないため、参考数値として掲載する。また、平成27年からは保育所等として、幼保連携型認定こども園、保育所（保育所型認定こども園を含む）及び小規模保育事業所の数を計上している。

## 2 児童相談所における一時保護児童の年齢別受付件数の推移 (表2、図2)

児童相談所における一時保護児童の受付件数は、平成29年度は529件で前年度から80件増加した。年次によって大きく変動しているが、増加傾向となっている。

平成29年度の年齢別受付件数及び構成割合は、0～5歳児が95件（18.0%）、6～11歳児が181件（34.2%）、12歳児以上が253件（47.8%）となっている。

表2 一時保護児童  
受付件数の推移

年次	(各年度中)
	一時保護児童 受付件数
平成29	529
28	449
27	480
26	381
25	318
24	287
23	295
22	312
17	250
16	235
15	227
14	243
昭和60	267
55	246
50	226

図2 一時保護児童の年齢別受付件数の推移

